

# 役場からのお知らせ

電 話  
役場 ☎ 72-0450  
ふれあいセンター ☎ 73-0811  
農業センター ☎ 73-0978

## 職員採用試験を行います

平成29年4月1日採用予定の大豊町職員採用試験を実施します。

### 【職種・採用予定人員】

一般行政職（一般行政、保育士）若干名  
【受験資格】 次の1～3すべてに該当する人

- 1 一般行政 昭和62年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で高等学校卒業以上の学力を有する人
- 2 保育士 昭和57年4月2日以降に生まれた人で、保育士および幼稚園教諭の資格を有する人
- 3 採用後大豊町内に居住できる人

地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人  
【試験の方法など】

○第1次試験（教養試験・職場適応性検査・作文）

※保育士は職場適応性検査・作文

日 時 9月18日（日） 午前9時～

場 所 大豊町農工センター

○第2次試験（グループ面接・個人面接）

10月23日（日）（第1次試験合格者に対して実施）

※第3次試験については、第2次試験の結果により実施の有

無を決定

【最終合格発表】 12月中旬予定

【受験手続き】

役場総務課にある申込書に記入のうえ提出（郵送による請求・申し込み可）



### 【受付期間】

7月8日（金）～8月17日（水） 必着

午前8時30分～午後5時15分（土日祝日は除く）

※大豊町のホームページに、実施要領・申込書を掲載しています。

問い合わせ先…総務課 下村

## 国民健康保険の被保険者の方へ

○限度額適用認定証と標準負担減額認定証について

入院などの高額な医療費が見込まれる場合には、あらかじめ「限度額適用認定証」を医療機関に提示すると、医療機関窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

また、町県民税非課税世帯の方が入院をする場合には、「標準負担減額認定証」を医療機関に提示すると、入院時の食事代の自己負担が減額されます。

「限度額適用認定証」と「標準負担減額認定証」は、申請により交付します。年齢と町県民税の課税状況によって、交付される認定証と自己負担限度額の区分が異なります。

### 【70歳未満の被保険者】

町県民税課税世帯：限度額適用認定証（水色）のみ

町県民税非課税世帯：限度額適用認定証（水色）と標準負担減額認定証（白色）の2枚

### 【70歳以上の被保険者】

町県民税課税世帯：認定証は交付されません

町県民税非課税世帯：限度額適用・標準負担減額認定証

## 平成28年度後期高齢者医療保険料について

平成27年中の所得に基づき、7月に平成28年度の後期高齢者医療保険料を決定し、保険料決定通知書をお送りしますので、保険料額、徴収方法についてご確認いただき、納付書払い（普通徴収）の方は納め忘れないようお願いします。

昨年まで年金からの天引き（特別徴収）で取められていた方でも、所得額等によって徴収方法が変更され納付書払い（普通徴収）になる場合もありますので、ご注意ください。

### 入院時の食事代等の減額制度について

町県民税非課税世帯に属する方は、申請により、入院時に食事代等の負担が軽減される「限度額適用・標準負担減額認定証」が交付されます。

平成27年度に交付されている方で、平成28年度も引き続き交付対象となられる方には、保険証と一緒に減額認定証を郵送します。

新たに申請をされる方は、保険証・印鑑・マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードを持って役場へお越しください。

※平成27年度に減額認定を受けている方でも平成28年8月1日時点の世帯課税状況により却下となる場合があります。また、減額認定証の交付前にさかのぼっての適用はありません。

※有効期限の過ぎた保険証および減額認定証は、無効となり使用できませんので、個人情報漏れなどいようご自分で処分していただくか、役場へ返却していただくようお願いします。

### 特定疾病療養受療証の申請について

長期にわたり継続して治療が必要な特定疾病（高額長期疾病）については、申請により、窓口での負担が自己負担限度額までとなる「特定疾病療養受療証」が交付されます。

1カ月の自己負担限度額は、医療機関ごと（入院・外来別）または薬局ごとに10,000円（75歳になる月は5,000円）となります。

※高額療養費の申請が必要となる場合があります。

### 【対象となる疾病】

- ・人工腎臓を実施している慢性腎不全
- ・血友病
- ・抗ウイルス剤を投与している後天性免疫不全症候群（HIV感染を含み、厚生労働大臣の定めるものに限る。）

### 【申請に必要なもの】

保険証・印鑑・医師の意見書など特定疾病であることを証明する書類・マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード

問い合わせ先…住民課保険窓口班 西内

## 介護保険施設での食費・部屋代の利用者負担軽減判定の見直しについて

介護保険施設の入所やショートステイを利用する方の食費・部屋代については、申請により低所得者への負担軽減を行っています。

利用者負担段階の判定については、平成27年度までは課税年金（老齢年金など）収入のみが対象となっておりましたが、平成28年8月からは非課税年金（遺族年金や障害年金）収入も含めて判定することになります。社会福祉法人等利用者負担軽減確認証の更新について平成28年8月の更新からは、預貯金などの写しの添付が必要となりました。

問い合わせ先…住民課介護保険班 笹岡

定証（黄緑色）

現在、限度額適用認定証や標準負担減額認定証を交付されている方は、有効期限が平成28年7月31日になっています。更新の必要な方は申請をしてください。

標準負担減額認定証については、入院期間が90日を超えた場合、再度申請をすると入院時の食事代がさらに減額となる場合があります（詳しくは国保係へお問い合わせください）。

### ★申請に必要なもの

- ・保険証
- ・印鑑
- ・マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード
- ・お持ちの認定証（更新の方）
- ・3カ月分の病院の領収書、入院期間の証明書など（入院が90日を超えた場合）

申請は住民課保険窓口班国保係で受け付けています。※所得の申告をしていない方は、所得の申告をしないと認定証が交付できません。

※特別な事情がなく、国保税を滞納している方には認定証は交付されません。

問い合わせ先…住民課保険窓口班 岡崎

## 後期高齢者医療の被保険者の方へ

8月1日から後期高齢者医療

被保険者証（保険証）が変わります

新しい保険証は表面の色が「茶色」です。

8月からお使いいただく保険証は、7月下旬に被保険者の皆さんへ郵送します。保険証が届きましたら記載内容をご確認ください。

現在の保険証は有効期限が「平成28年7月31日」となっていますので、8月以降は使用できません。



## 7月31日は今年度最後の総合健診の日です

もしかして「忘れちゃった!」「健診を受けたい」という方はいませんか？

大丈夫！まだ間に合います！7月15日（金）までに住民課健康づくり班までお電話でお申し込みください。

特定健診・各種がん検診を受診してご自分の体調をチェックし、健康づくりに生かしましょう。

申し込みをされた方には、随時受診券・問診票等を郵送します。

問い合わせ先…住民課健康づくり班 下村

## 浄化槽を設置しませんか？補助金が出ます！

水質汚濁の原因のひとつが、私たちの家庭から流れ出る台所やお風呂、洗濯などの排水です。

### ○浄化槽とは

台所やお風呂からの生活排水を、し尿と併せて処理し、きれいな水にして川などに流すための装置です。性能は優れており、下水処理場の高級処理機並みに排水を浄化します。

### ○保守点検と清掃

年1回以上の清掃と、定期的な保守点検が必要です。登録・許可を受けた業者が実施します。

### 【補助対象】

平成28年度中に設置する浄化槽

【補助金限度額（一基あたり）】

5人槽（小家族住宅用） 33万2千円  
7人槽（普通住宅用） 41万4千円

※国や県の補助事業のため、補助金に限りがありますので、お早めにお申し込みください。



問い合わせ先…住民課環境班 三谷